

令和3年1月28日
八代河川国道事務所

八の字堰が『土木学会デザイン賞』を受賞

「八の字堰」が、このたび2020年度の土木学会デザイン賞（主催：公益社団法人土木学会景観・デザイン委員会）優秀賞を受賞しました。

この八の字堰は「瀬の再生」と「歴史的土木遺産の再現」を融合させた事業であり、アユ等魚類の産卵場として重要な瀬を再生し、多様な生物の生息環境の創出を図ると共に加藤清正築造されたといわれる「八の字堰」の知恵を取り入れ、石組構造によりかつての「八の字堰」を再現しました。

これにより良好な河川環境と共に、地域の歴史を蘇らせることによる新たな名所づくりを行っております。1月23日にはオンライン形式で授賞式が行われ、携わっていただいた専門家の方々と参加しました。

周辺地域活性化のため、地元自治体等と連携を図り観光資源のひとつになるよう努めてまいります。

【諸元】

□名称：八の字堰

□概要：[河川名]一級河川球磨川水系球磨川

[内 容]床固工

[規 模] 延長約 370m(左翼延長:約 200m 右翼延長:約 170m)

[完 成]平成 31 年 3 月

問合せ先：八代河川国道事務所 技術副所長 森 康成

調査課長 さこう酒匂 一樹

電話) 0965-32-4135 FAX) 0965-32-7551

別紙

《参考》

● 土木学会デザイン賞とは

2001年に創設され、正式名称は「土木学会景観・デザイン委員会デザイン賞」といいます。公募対象を広く土木構造物や公共的な空間に求め、計画や設計技術、制度の活用、組織活動の創意工夫によって周辺環境や地域と一体となった景観の創造や保全を実現した作品およびそれらの実現に貢献した関係者や関係組織の顕彰を行っています。

土木学会デザイン賞 URL

<http://design-prize.sakura.ne.jp/>

八の字堰掲載 URL

<http://design-prize.sakura.ne.jp/archives/result/1437>



表彰状